

薬学演習 (Supplementary Pharmaceutical Exercise)				担当教員	
				准教授	細井 信造
科目群	開講期	単位数	必修等	助教	開 章宏
薬学専門教育科目実習等	6年次 前期	2単位	選択	助手	西村 奏咲

【概要】

薬学部 6 年制への移行に伴い、薬剤師国家試験の出題基準も大幅に改定された。6 年制薬剤師国家試験では、必須問題および一般問題（薬学理論と薬学実践）として出題され、それぞれ CBT レベルおよび 4 年制国家試験レベルかそれ以上の難易度が予想される。本演習では必須問題レベルの知識の定着を目標とし、一般問題薬学理論および実践対策への礎となるよう各重要項目の理解に重点を置いた講義と演習を行う。

【授業の一般目標と、準備学習】

必須問題レベルの内容を理解する。予習と復習を習慣付けることで、確かな知識の定着を図る。

(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書 未定		
参考書 未定		

【成績評価方法・基準】

出席状況、毎日の課題演習および試験の成績を総合的に判断し評価する。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

各講義・演習担当者に直接質問するか、あるいは薬学教育研究センターまで来てください。